

夏合宿 西穂高岳－奥穂高岳（ジャンダルム）縦走

山行日：2019年7月12日～15日

行程：（1日目）上高地 10:50－西穂山荘 13:40、（2日目）西穂山荘 4:40－西穂高岳 6:35/7:05－ジャンダルム 10:40/11:45－奥穂高岳 12:15/12:35－穂高岳山荘 13:00、（3日目）穂高山荘 7:20－横尾山荘 12:00、（4日目）横尾山荘 6:20－上高地 8:35

当初、岩沢分科会が計画した夏合宿は、前穂高岳北尾根でしたが、メンバーの都合が悪くなり、急遽、西穂から奥穂（ジャンダルム）縦走に計画を変更しました。2名程メンバーを募集しましたが、既に主要な会員は他の計画に参加していることもあり、参加希望者無し、結局単独行となりました。山行当日、天候が不安定で決行の是非が難しい状況でしたが、単独行ということもあり、現場の天候を見ながら、取り敢えず沢渡まで、上高地まで、西穂山荘までと進み、西穂山荘到着時はガスっていましたが、天候の回復を期待してテント泊。小屋の混雑を避けてのテント泊でしたが、混雑している様子は全く無し。翌朝もガスっていましたが、西穂高岳頂上に着くころには時々ガスが晴れる状況となり縦走を決行。その後、天候は一時的に回復、岩稜縦走を楽しむことが出来ました。夏合宿の計画では穂高山荘で K 氏チームと会えるはず、何度か小屋に様子を見に行きましたが不明。この天候で中止かなと思いつつ、一つ不安が、明日の横尾集合は自分一人？（であれば明日帰宅するか？）穂高山荘周辺はスマホが使えたので N 氏に連絡、「実施です。ヒュッテ大槍より」との返信があり一安心（明日帰宅案も無し）。二日目の朝、一晩中の雨で縦走する気持ちは既に折れ、雨脚が弱くなった頃を見計らいテントを撤収、横尾に下山しました。昼前には横尾到着。薄日が差し時々小雨がちらつく天気でしたが、濡れたテントを乾かし、周辺散策、ビールを飲んで昼寝など楽しみ、メンバーの到着を待ちました。いつもは通過するだけの横尾ですが、なかなか良い場所であることを再発見しました。16時過ぎに N 氏チームが到着、到着が少し遅かったこともあり、皆さんとお会いした時は安堵感と嬉しさで一杯でした。結局横尾に集合出来たのは N 氏チームと私の計 5 名だけでしたが、夕食前のひと時、お互いの山行報告をしながらプチ宴会を楽しみました。宴会終了後には本降りの雨となり、前夜に続き、雨音を聞きながらのテント泊となりました。今回の夏合宿は天気は左右されましたが、核心では天気が回復、素晴らしい景色と岩稜歩きを堪能できました。単独行の自由さと、仲間との楽しい山の二つが経験できた山行でした。

